

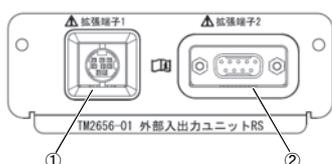
類 別：機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具
 一般的名称：医用電子血圧計(JMDNコード 16173010) 管理医療機器 特定保守管理医療機器
「全自動血圧計 TM-2656 シリーズ」の付属品
外部入出力ユニット RS TM2656-01

【禁忌・禁止】**＜使用方法＞**

1. 病院内の麻酔ガスなど可燃性ガスの近くで使用しないでください。[引火の可能性があります。]
2. 病院内の高圧酸素室や酸素テント内など高濃度酸素下では使用しないでください。[発火の可能性があります。]

【形状・構造及び原理等】

本ユニットは 当社製の全自動血圧計 TM-2656 シリーズに取り付けて使用します。本ユニットには、拡張端子 1 (RS-232C、Mini-DIN 8F)、及び拡張端子 2 (RS-232C、D-Sub 9M) が装備されており、各拡張端子から外部機器へデータの入出力が可能です。各拡張端子の通信設定は全自動血圧計の機能設定により変更が可能です。



	名称	コネクタ形状
①	拡張端子 1	Mini-DIN 8F
②	拡張端子 2	D-Sub 9M

本品が取付可能な機種一覧

型式	認証番号
TM-2656VPW	221AHBZX00019000
TM-2656VP	

1. 標準付属品

添付文書 (本書)

1 部

2. アクセサリ/オプション

品名	商品コード	備考
RS232C ケーブル	AX-K01150	
RS232C ケーブル (DOS-V 用)	AX-K01869	
通信ケーブル	AX-K03246	AD-6121 用
フットスイッチ	AX-SW135	

3. 外形寸法

本体 105 (W) × 40.5 (H) × 99.6 (D) mm

4. 質量

約 95 g

5. 拡張端子に接続可能な機器

[拡張端子 1 に接続可能な機器]

- ・ 全自動身長体重計 AD-6228/AD-6228P
- ・ デジタル身長計 AD-6400
- ・ メディカル計量器 AD-6121A/AD-6122
- ・ メディカル計量器 AD-6207/AD-6208
- ・ メディカル計量器 AD-6105/AD-6106/AD-6107

[拡張端子 2 に接続可能な機器]

- ・ PC (パーソナルコンピュータ)

6. 品目仕様等

本ユニットに装備している各拡張端子の通信仕様、及びピン配置、配線は全自動血圧計の取扱説明書「機能の変更」を参照してください。

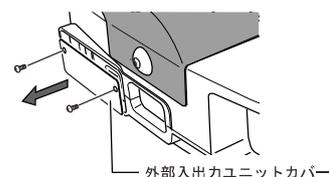
【使用目的又は効果】

本ユニットは、当社製の全自動血圧計 TM-2656 シリーズの外部入出力機能を可能にするものです。全自動血圧計で計測した血圧値等を、拡張端子 1 または拡張端子 2 に出力します。また拡張端子 2 は外部機器から ID 情報を入力することが可能です。

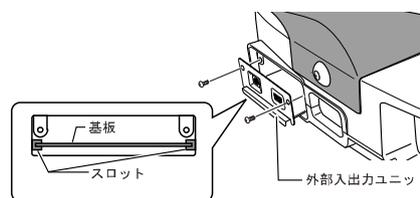
【使用方法等】

[本ユニットの取り付け方法]

- (1) 全自動血圧計本体の電源を切ります。
- (2) 全自動血圧計本体の本ユニットカバーのネジを外してください。



- (3) 機器内部のスロットに本ユニットの基板の両端を合わせて、挿入してネジ止めしてください。



- (4) 通信仕様の変更は全自動血圧計の取扱説明書「機能の変更」を参照してください。

取扱説明書を必ず参照してください。

【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

- 1) コンピュータ又はその他の機器は、被測定者が血圧測定中に触れる事の出来ない所に設置してください。
- 2) PC (パーソナルコンピュータ)は IEC60950 に適合したものを接続してください。
- 3) ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気のない場所で使用ください。
- 4) 携帯電話など電磁波を発生する機器を近づけないでください。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- 1) 水のかからない場所。
- 2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分等を含んだ空気などにより悪影響の生じるおそれのない場所。
- 3) 傾斜、振動、衝撃等のない安定した場所。
- 4) 化学薬品やガスの発生のない場所。

使用環境	温度範囲： 10～40℃ 湿度範囲： 30～85%RH (結露状態を除く) 気圧範囲： 70～106 kPa
保存環境	温度範囲： -20～60℃ 湿度範囲： 95%RH 以下 (結露状態を除く) 気圧範囲： 70～106 kPa

2. 耐用期間

設置後 5 年 (当社データによる自己認証)

ただし、これは正規の保守点検などの推奨された環境で使用した場合で、使用状況により差異が生じることがあります。

【保守・点検に係る事項】

【注意事項】

- 1) お手入れの際は感電防止のため、全自動血圧計本体の電源スイッチを切りコンセントからプラグを抜いてください。
- 2) 本ユニットの分解、及び改造はしないでください。
機器に水をかけたり、水につけての清掃は行わないでください。
- 3) しばらく使用しなかった機器を再使用する時には、使用前に必ず機器が正常にかつ安全に作動することを確認してください。

【点検項目】

装置を正しくお使いいただくために、定期点検を実施してください。定期点検の主な内容は以下の通りです。

全自動血圧計本体の点検は取扱説明書または添付文書の記載に基づき実施してください。

＜電源投入前＞

項目	内容
外観	落下等による変形、破損がないこと。
	各部の汚れ、サビ、キズがないこと。
	ぬれていないこと。
接続部	各拡張端子にガタつきがないこと。

＜電源投入後＞

項目	内容
外観	けむりが出たり、変なにおいがしないこと。
	異常な音がしないこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社エー・アンド・デイ
〒364-8585 埼玉県北本市朝日 1-243
電話番号：048-593-1434

お問い合わせ先：株式会社エー・アンド・デイ
ME 機器相談センター
電話番号：0120-707-188

修理品受付先：株式会社エー・アンド・デイ
FE 部
〒507-0054 岐阜県多治見市宝町 9-19
電話番号：0572-21-6644